

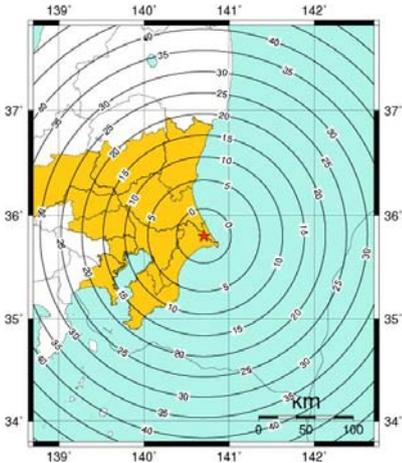
1. 通常の放送開始条件 (受信地点で、強い揺れが予測される時のみ放送開始する)

放送開始条件(1) 緊急地震速報 (警報) が出された地震で、  
 受信地点の推定計測震度が **4.0(震度4の強)**以上で放送開始

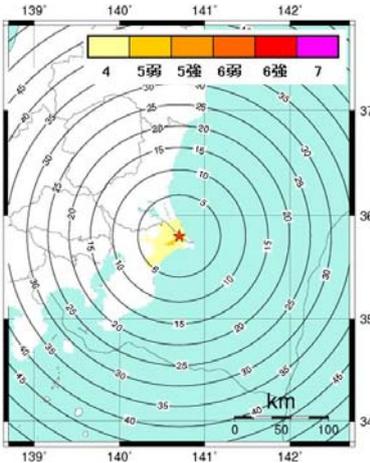
【注意】 携帯電話の緊急地震速報が鳴っても放送開始しない場合がある。

例 平成24年04月29日19時28分 千葉県北東部 M5.8 最大震度5弱の緊急地震速報

左図: 警報が出された地域



右図: 観測された震度分布



- 第1報 3.5秒後 M5.8 震度5弱
- 第2報 4.5秒後 M5.1 震度4
- 第3報 6.3秒後 M6.1 震度5弱
- 本郷の推定計測震度 **3.6(震度4)**
- 本郷では放送開始しない
- 第4報 11.4秒後 M5.5 震度4
- 第5報 22.8秒後 M5.5 震度4
- 第6報 30.5秒後 M5.7 震度4
- (以下8報迄同じ)

通常の地震の場合は、警報が出された地域(左)に比べて、実際の強い揺れの分布(右)はだいぶ狭い。  
 過剰な放送を避けるため、受信地点で強い揺れが予測された時のみ放送開始する。

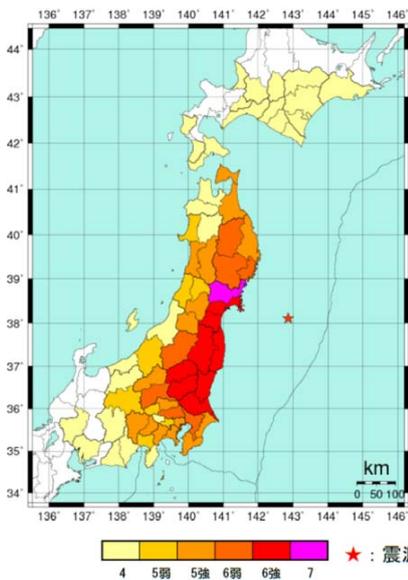
2. 巨大地震の場合の放送開始条件 (巨大地震の時は、やや低い予測震度でも放送開始する)

放送開始条件(2) 緊急地震速報 (警報) が出された地震で、  
 地震のマグニチュードが **M7.5**以上となった場合は、  
 受信地点の推定計測震度が **3.0(震度3の強)**以上で放送開始。

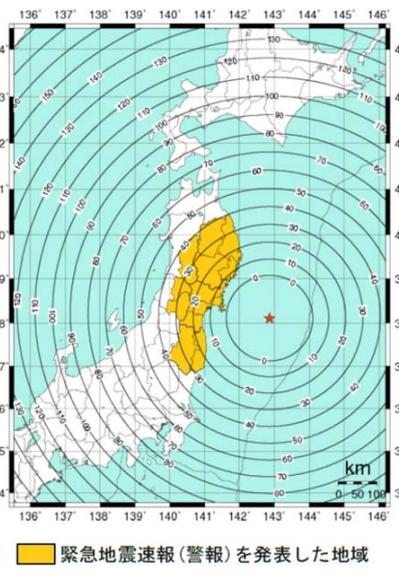
【注意】 携帯電話が鳴らない場合でも、放送開始する場合がある。

例 平成23年03月11日14時46分 東北地方太平洋沖地震 M9.0 最大震度7の緊急地震速報

左図: 観測された震度分布



右図: 警報が出された地域



- 第1報 5.4秒後 M4.3 震度1
- 第2報 6.5秒後 M5.9 震度3
- 第3報 7.5秒後 M6.8 震度4
- 第4報 8.6秒後 M7.2 震度5弱
- 気象庁が警報を発表(右図)
- 第9報 22.2後 M7.6 震度5弱
- 本郷の推定計測震度 **2.8(震度3)**
- 第12報 65.1秒後 M7.9 震度5強
- 本郷の推定計測震度 **3.2(震度3)**
- このとき本郷で放送開始する
- 第13報 85.0秒後 M8.0 震度5強
- 第14報 105秒後 M8.1 震度6弱
- 本郷の推定計測震度 **3.5(震度4)**
- 第15報 116.8秒後 M8.1 震度6弱

巨大地震の場合は実際の揺れより予想震度は低くなるため、やや低い予想震度でも放送開始する。